

# 大阪南ロータリークラブ会報

第 794 号  
2024 年 4 月



事務局 〒536-0011 大阪市浪速区日本橋西 1-2-11  
マルニビル7階B  
例会日 毎週火曜日 午後 0 時 30 分  
例会場 センタラグランドホテル大阪 3 階  
会長 中村 剛 幹事 山本 和良

2024年 春の家族会～笑って、食べて、飲んで大騒ぎ～

会員友好委員会 副委員長 河野 修

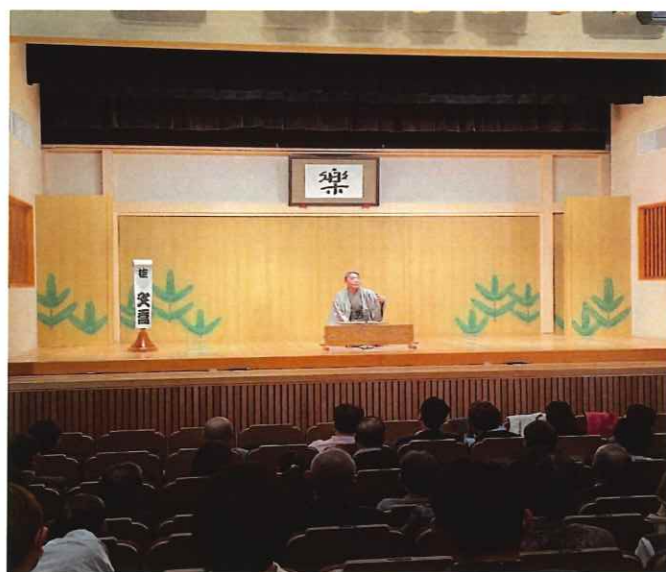


寄席の開始前に袖からでてきた桂文喬さん自らが、ボケをかましながら客席にいる南RCの全体記念撮影。まず始まったのは普段見ることのできない寄席囃子の解説でした。太鼓やどらに三味線の実演。文喬さんの出囃子の祭（本調子）に米朝師匠の都囃子まで聞かせてもらいました。

トップバッター 桂文三さんのネタは動物園。本当に虎の皮を被っている姿が目につくような語り口と最後のオチには、思わず声を出して涙が出るほど笑えました。

笑福亭智之助さんのマジックはさすがに落語家のマジックだけにオチのある展開に引き込まれました。文喬さんの‘妻の旅行’は我が家のことかと思われた方も多かったのでは？

トリの大喜利は全くの即興で皆さんがマジで困っている様子や笑点にはない緊張感の中、上方のプロ魂を感じました。(テレビの笑点は何度もリハーサルされているらしい・・・)



場所を変えてミナミの人気イタリアン‘サンタ・アンジェロ’での懇親会は盛り上がった落語鑑賞の勢いそのまま賑やかな会となりました。

中村会長の挨拶、山本パストガバナーの乾杯後、美味しい料理をボリュームたっぷりに、飲み放題のお酒も相まってヒートアップしたまま抽選会に突入です。

文喬さんの差入れの手拭とサイン入り色紙、大阪・関西万博の機運醸成の為のみやくみやくグッズ、能登復興支援も兼ねた輪島塗の品々、中村会長、草島会長エレクト、三原副会長、山本幹事の差入れの豪華賞品と年末懇親会に負けず劣らず？の盛り上がりでした。

最後は今回の企画を一から立ち上げた三原副会長のご挨拶。先代から文喬さんと近所付き合いの仲ということで今回の企画が実現した訳ですが、“リアル落語ってこんなに面白いんか！”と感じた一日でした。皆さん、天満天神繁昌亭に足を運びましょう！！



# 第4回クラブフォーラム

社会奉仕部門

日 時：2024年3月26日（火）

午後17時30分登録、午後17時50分開会

場 所：旧桜宮公会堂

北区西天満橋 1-1-1 ☎ (6881) 3636

討議部門：社会奉仕部門

形 式：バズセッション

議 題：

- ① 大阪南ロータリークラブだからこそ取り組める新しい社会奉仕活動として何ができるか。

出席者（敬称略 順不同） 60名

◎テーブルマスター

Aテーブル 中村、澤村、草島、三原、

小林二、岡村

Bテーブル ◎下井、橋本、小八木、栗原

西本、山本和

Cテーブル ◎上田、寶來、伊藤芳、中島

奥長、武田太

Dテーブル ◎田村、青山、伊倉、入江、

木本、鈴木慶

Eテーブル ◎神藤、相川、岩崎、木村、

新居、八ッ橋

Fテーブル ◎堀、樋口喜、城戸、小林豊

上村、山崎

Gテーブル ◎小畑、下條、一瓢、川谷、

新田一、由谷

Hテーブル ◎岸上、原田、河野、持松、

岡本直、谷村

I テーブル ◎佐藤元、後藤、大原、新開、

谷、上甲

Hテーブル ◎山岡、森、鮫島、柚、

寺本、米田秀

## 1、開会挨拶：中村会長

皆様こんばんは。例会に引き続き、また会員選考委員会に出られた方は朝から長時間に渡りご参加有難うございます。本日のクラブフォーラムは60名ご参加頂いております。

次の最終回は、100名規模でしたいと思っております。今回は社会奉仕のクラブフォーラムでございますが、社会奉仕といえ、東日本大震災の年に全委員会が垣根を越えて支援にあたったのが非常に印象的でした。その時、私は青少年理事をしており、インターアクトとローターアクトを連れて炊き出しに行きました。清風学園インターアクトクラブの生徒さんから「せっかく奉仕活動に行くので、飛行機で行くのは仕方ないが、宿泊はホテルではなく近くのお寺の本堂で寝泊まりし、浮いた宿泊代を寄付したらどうか。」という意見がありました。私はその生徒さんに非常に教えられたと思い、寝泊りさせて頂けるお寺を探して、約50名で2日間寝泊りさせて頂きました。皆さん、今日はバズセッションをして頂いて、今後の社会奉仕事業の糧にさせていただけたらと思います。

## 2、テーブルマスター指名：山本和幹事



## 3、初参加の新入会員紹介

一瓢 豊会員

#### 4、ゼネラルリーダー議題説明：

下井国内社会奉仕委員長

今回のフォーラム議題に関する説明がなされた。



#### 3、キーノートスピーチ：小林二元会長

皆様こんばんは。ロータリーの歴史を振り返りますと、ロータリーが出来ましたのは1905年ポール・ハリスさんを含む4名のメンバーでロータリークラブが設立されました。

当初は世相があまり良くない時代だったので、自分達の商売の利益の為、情報交換の場として設立されました。その後、1907年にシカゴに公衆トイレを作ったのが社会事業の始まりだそうです。当初は自分達の利益の為に作られたクラブですけれども、結局それでは維持が難しい。自分達の利益の為だけではなく、社会事業を行ったことでロータリークラブは130年にわたって発展して来られたのだと思います。そういう意味では、発足2年後に一般市民のニーズを掴みそれを活かして社会事業に繋がった事がロータリークラブにとって大変良かった事だと思います。

大阪南ロータリークラブでは過去10年間どんな社会事業をしたのか、私の方でリストアップしてみました(各年度の奉仕事業の振り返り)。

当クラブの社会奉仕事業は、伝統的に単に障がい者や社会的弱者の方に物を寄贈するというのではなく、自分達が汗をかいて共に喜び合う共に感動し合うという所が素晴らしいと思います。資料の右端に事業規模を書いています。総事業費と地区からの補助金の額が書いてあります。この補助金というのは、我々が財団へ寄付したものが5年間運用されて地区に帰ってきてそれが地区の補助金のファンด์となります。つまり、素晴らしい事業を続けるためには、地区補助金の原資となる寄付金がとても大切なものになります。財団への寄付もぜひ皆さんにお願いしたいと思います。今年度は中村会長の活動方針の中で、会員数を200名にしようということで、皆さんのご努力もあって今日現在189名、今期中に200名達成が見通せる所まで来ました。当クラブは2660地区においても最大級になります。この規模は大きな戦力であり、当クラブの社会奉仕事業は2660地区でも注目を浴びていますので、スケールメリットを活かして、新たな事業に我々もチャレンジしていかなければいけないと思います。ご清聴有難うございました。



#### 4、乾杯：木村 元会長

「大阪南ロータリークラブは業種も年齢層も非常に広い規模の大きいクラブですので、

今日のバズセッションで新たな視点が見つければ良いと思います」とのコメントののち、乾杯に移った。



#### 6、テーブルマスター報告（発表順の通り）

##### Bテーブル：下井国内社会奉仕委員長

大阪には5つの大きなロータリークラブがあり、リーディングクラブである当クラブが規模の小さなクラブを引っ張って、合同で1000人規模の大きな奉仕活動（大運動会、文化祭）をするのはどうかという意見が出ました。



##### Cテーブル：上田国内社会奉仕委員

議論の中で大きなポイントが2点ありました。

- ①社会奉仕はチャンスを与えてもらって初めて気付くことがある。
- ②無償の奉仕は成り立つのか。→（結論）成り立つ

奉仕活動をして、5年後10年後本当にそれが

役に立ったのか検証することも必要という意見も出ました。



##### Dテーブル：田村国内社会奉仕委員

「人がやらなかったことをやろう」という結論になりました。あと、ターゲットを誰にするのかという議論の中で、伊倉会員から「NTTドコモでは15歳から39歳の方々に刷り込みをすれば、その後ご高齢になるまで多種多様なチョイスをNTTドコモの中でして頂けると考えている」という意見がありました。



##### Eテーブル：神藤会員増強委員長

今の社会の問題点は何かという議論になりました。一つはロータリー活動の原点回帰として「社会基盤を作っていく」。例えば、大阪には外国人観光客も多いので災害時に安全に避難できるようサイネージ・デジタルサイネージや情報共有できる社会基盤を作っていく。

二つめは子どもについて。子どもの貧困が

非常に問題になっているので、こども食堂への支援。また、貧困、発達障害、不登校など、親ではどうすることもできないところを、我々職業人がサポートする取り組みを行う。三つめは大阪には頑張っておられる NPO 法人が多くあるので、連携してネットワークを作っていく、という意見にまとまりました。



#### Fテーブル：堀会員友好委員

過去の事業を見直して、良かったものをもう一度してはどうか。また、社会問題となっている不登校や支援を受けられない家庭などニーズを捉えてアプローチできないか。社会奉仕が自己満足に終わることなく、大規模なロータリークラブなので、行政、マスコミ等も巻き込み、継続的に活動できないか、という意見が出ました。



#### Gテーブル：小畑 SAA

地区補助金を使うことで、申請スケジュールに縛られる事が活動を制約しているのでは

ないか、という意見が出ました。それをクリアできる活動はないかということで、一つは大阪万博に子ども達を招待する。二つめは、奉仕活動の原点回帰として町の困り事を解決する。具体的には町や海岸の清掃活動、クリーンハイク、道路標識が消えている所を行政に陳情に行って直してもらう、公園の釘拾いなど子どもの安全を守る活動。これらは、補助金も必要なく、大阪南ロータリーの規模を活かせる良い活動ではないかと思いました。



#### Hテーブル：岸上国内社会奉仕副委員長

大阪南ロータリークラブの所在地域は大阪の中心地であり、大阪の特に文化を守るべきではないか、という意見が出ました。文楽、食道楽（食文化）など。他には、インバウンド対策や道頓堀のクリーンアップ事業。あとは、30代、40代の子育て世代の意見を聞いてそこから事業を組み立ててはどうか、という意見も出ました。



I テーブル：佐藤元会員友好委員

現場の声、ニーズを聞いて対応する事が最も重要なのではないかという結論になりました。



J テーブル：山岡青少年奉仕委員

大切にしたい事を3つにまとめました。

- ① 子どもに関する事・・・大阪南ロータリーのこども食堂「ハウス食堂」の運営。
- ② 地域に根ざす事。
- ③ 汗をかいてする事業。



## 7、ゼネラルリーダー講評：

岡村 国内社会奉仕担当理事

本日はどうもお疲れ様でした。大阪南ロータリークラブらしさというテーマのもと、人がやらないことをする、ターゲットを見定める、そしてわくわくする、バズセッションでのこれらの表現が当クラブの事業イメージになってきているなど感じました。また原点回帰という言葉も繰り返し出ておりました。

小林元会長がまとめてくださった過去10年間の事業内容を見ますと、全てその時の最善を尽くした社会奉仕事業であり、新しい事をするというのも知恵を絞り出して行った結果が過去に無かった事業になっていくのではないかと思います。過去10年間の事業はほとんど地区補助金を使った事業でございます。地区補助金は小規模な単年度で終わる奉仕活動に利用することができます。毎年3月4月に申請し7月以降に補助金がおおりて事業が出来ます。補助金上限60万円とクラブより60万円合計120万円の事業をすることで少しでもお役に立つ事ができればと思います。大阪南ロータリークラブとインターアクト、なみはや衛星クラブ等ロータリーファミリーとして関わることで他のロータリークラブには無い活動ができると思います。

話は変わりますが、能登半島地震の支援で2月24日、25日に能登と輪島に行って参りました。その時に訪問した輪島市の訪問介護ステーションの管理者の方より近況のご報告を頂きました(文章を代読)。3月になり少しは良くなっているようなご報告ですが、現実はあまり変わっていない、今後も復興にかなり時間がかかると思われま。今後とも大阪南ロータリーファミリー



として、社会奉仕活動に邁進していきたい  
と思います。本日はどうも有難うございま  
した。



## 8、閉会挨拶：三原副会長

小林元会長、本日はキーノートスピー  
チをお忙しいところ有難うございま  
した。本日、新入会員インフォメーションに  
出席させて頂き、改めてロータリークラ  
ブの歴史を学ばせて頂きました。元々は  
仲間内で仕事を回し合うのが始まりです  
が、それだけでは立ち回っていかないと  
いうことで、目的を奉仕に変えられまし  
た。それで現状 100 年近く世界 80 数か国  
に広がる奉仕団体となりました。皆様方  
も色んなご商売をされていると思いま  
す。利益を出さないといけないのは勿論  
ですが、利益だけでは立ち回っていかな  
い世の中になってきております。地域社  
会にどれだけ奉仕しているのか、環境に  
どれだけ奉仕しているのかが重要になっ  
てきております。弊社に面接に来られる  
学生さんからもどういう貢献をしている  
のかという質問をされる事が多いです。  
今日、皆様で奉仕に関する事をご討議頂  
いた事が皆様のプラスになっていかれる  
のかなと思います。残すところクラブフ  
ォーラムもあと 1 回となりました。中村

会長からも次回は 100 名規模でござい  
ましたので、皆様のご参加をお願い申し  
上げまして、閉会の挨拶に代えさせて頂  
きます。本日はどうも有難うございま  
した。

(文責： 副幹事 八ッ橋 直)

# ◇ようこそ3君！会員総数 185 名 (3月12日現在)

去る2月17日(火)に川崎 貴史君、能川 弘文君、3月12日(火)に爲則 泰二君が入会されました。

## 3月定例理事会

### 協議事項

1. シンガポール国際大会の件
2. 初夏の家族会(茶摘み)について
3. 第5回クラブフォーラム(青少年奉仕部門)の件

### 審議事項

1. 新入会員候補者の件
2. 退会届の件
3. RAC 地区補助金事業申請の件
4. 職場見学会について
5. 大阪南 RAC 中間決算の件
6. 大阪南なみはやロータリー衛星クラブ中間決算の件

### 報告連絡事項

1. 大阪南なみはやロータリー衛星クラブ植林事業について
2. 第4回クラブフォーラム(社会奉仕部門)参加状況及びテーブルマスター
3. 春の家族会参加状況
4. 第2回新入会員交流懇親会参加状況
5. 第3回クラブアセンブリー開催の件
6. 会員増強報告
7. ニコニコの件
8. 能登社会奉仕事業について
9. その他

## ニコニコ箱へ

国内社会奉仕委員会から ・フォーラム二次会のあまりをニコニコさせていただきます。

5番テーブル から ・先週の楽しいテーブル懇親会の残りです。

6番テーブル から ・少なくともすみませんが、ニコニコさせていただきます。

相川 恭広 会員から ・無事誕生日を迎える事が出来ました。今年も頑張ります。よろしくお祈りします。

後藤 謙治 会員から ・春の家族会へご参加の皆さま、おかげさまで成功裏に終わらせることができました。しかし！今年はここで気を許してはいけません。まだ最後の家族会が5/18(土)に控えています。今すぐ、手元のスケジュールをご確認いただき、次回の茶摘み家族会も参加でお願い申し上げます。  
設営いただいた会員友好委員会メンバーの皆様へ感謝です！

早瀬 祥人 会員から ・3番テーブル懇親会のお釣りをニコニコします。

今西 良介 会員から ・新入会員の小倉拓也さんを歓迎して。

樋口喜久男 会員から ・本日の卓話「保護司の仕事」よろしくお祈りします。

寶來扶佐子 会員から ・ほんとにプライベート！うれしい!!

岩崎 博之 会員から ・本日入会の楊井広之君をよろしくお祈りします。同じ「ひろゆき」ですが、漢字は違います。

- 亀山 理 会員から ・初孫の誕生でニコニコいたします。
- 川田 貴亮 会員から ・春の家族会、ご参加の皆さまありがとうございました！
- 川谷 周平 会員から ・本日入会の楊井広之君をよろしく願い申し上げます。  
・春の家族会、三原副会長、後藤理事、会員友好委員会の皆さま、大変お疲れ様でした。久しぶりに夫婦で大笑いしました。ありがとうございました。初夏の家族会もよろしく願います。
- 小畑 剛平 会員から ・先週、娘が中学に入学しました。嬉しい事があつたら、ニコニコするんやで、と中村会長に教えていただきました。ありがとうございました。
- 小林 二郎 会員から ・家族会楽しかったです。会員友好委員会の皆様ありがとうございました。  
・先日皆様からお預かりした台湾東部地震被害義援金を台北中央 RC エドワード会長にお届けしました。皆様御協力ありがとうございました。
- 小林 豊光 会員から ・先日の家族会は本当に楽しく久しぶりに涙を流して笑いました。また抽選会では、夫婦2人とも商品をいただきました。次回の茶摘み家族会も楽しみにしております。
- 河野 修 会員から ・春の家族会ありがとうございました。
- 松井 次郎 会員から ・久しぶりにきました。
- 飯井 克典 会員から ・家族会ありがとうございました。友好委員会の皆様お世話になりました。なんと夫婦で景品あたりました!!
- 三原幸一郎 会員から ・先日は年度末のお忙しい中、春の家族会に御参加いただきありがとうございました。河野副委員長はじめ友好委員会の皆様大変お世話になりました。中村会長、後藤理事、山本幹事、川田委員長感謝!!
- 宮川 大作 会員から ・春の家族会にて輪島塗のぐい呑みを頂戴しました。ありがとうございます。
- 三宅 耕平 会員から ・本日入会の世古口さんをよろしく願いいたします。
- 森 光三 会員から ・先日の家族会で久しぶりに大笑いしました。抽選にも当たりました。ニコニコ
- 持松 明弘 会員から ・先日は環境月間とは、少し違う卓話をご紹介し、失礼しました。ニコニコさせていただきます。
- 中村 剛 会員から ・先週 30 日の第 2 弾家族会大変お疲れ様でした。笑いばなしの 1 日でした。ありがとうございました。 友好委員会の皆様 設営ありがとうございました。
- 大桑 貴明 会員から ・4 番テーブル懇親会の残金として。
- 岡村 良弘 会員から ・先日の家族会、落語大変楽しかったです。  
三原副会長、後藤理事、会員友好委員会の皆様お世話になり誠にありがとうございました。抽選会で家内が会長賞いただきました。ありがとうございました。
- 澤村 剛士 会員から ・本日入会の竹田さんをよろしく願います。
- 下井 謙政 会員から ・おかげさまでコミケ出版は令和 6 年 3 月 8 日をもちまして創業 40 周年を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。  
さて、数多くの団体様・企業様の記念誌を手掛けてきた弊社ですが恥ずかしながら「紺屋の白袴」という諺のとおり、これまで自社の記念誌作成に取り組む余裕がございませんでした。しかし 40 周年を機に、創業時を支えてくださった方々が生きているうちにと「コミケ出版 創業 40 周年記念誌」を発行いたしました。お荷物になるとは存じますが、お納めいただくと幸いです。  
今後とも、さらなる未来に向けて、全社一丸となって努力してまいりますのでご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

- 新開 隆浩 会員から ・三原委員長、ゴルフ同好会の遠征お世話になりました。  
雨のゴルフお疲れ様でした。  
・三原副会長はじめ会員友好委員会の皆様大変お世話になりました。落語久しぶりに笑いました。
- 篠原 準治 会員から ・今日の卓話楽しみにしています。
- 庄司 茂 会員から ・家族会の繁昌亭、笑い過ぎて涙が出てきました。とても楽しかったです。  
又、食事会の抽選会で素敵な賞品をいただきました。三原副会長はじめ会員友好委員会の皆様お世話になりありがとうございました。
- 末澤 市子 会員から ・ゴルフ同好会遠征では、三原委員長はじめ、一緒の組の米田さん、そして女性初参加の岩谷さん、帰りでご一緒の長谷川さん、皆さまに大変お世話になり、楽しく、ありがとうございます。温泉もあり、お肌ツルツルになりました。
- 鈴木 慶一 会員から ・先日の家族会楽しかったです。その上お土産まで当たりました。三原副会長友好委員会の皆様お世話になりました。
- 高木 友江 会員から ・この度人事異動で下関に行くことになりました。皆様、お世話になりましてありがとうございます。“そこに愛はありました”
- 高山 俊三 会員から ・夫婦ともお誕生日祝いありがとうございます。
- 瀧口 研 会員から ・来年度から東京への勤務になりました。約4年間、あまり貢献出来ませんでした。会長始め会員の皆様に良くしていただき、楽しいロータリークラブ活動を過ごす事が出来ました。感謝です。ありがとうございます。後任の瀧澤が7月から入会させて頂く予定です。引継ぎよろしく願いいたします。
- 竹田哲之助 会員から ・次女が高校へ入学させていただきました。ありがとうございます。
- 寺川 明宏 会員から ・先日大阪南 RAC でお話させていただきありがとうございます。  
(阪神タイガースの話)
- 上田 豊 会員から ・お詫び色々。  
・瀧口さん！フェスティバルでマーラーを家内と楽しむことができました！感謝!!  
・テーブルの皆さんに大変お世話になりました。
- 山田 弘樹 会員から ・家族会の賞品、本日いただきました。
- 山本ハツ子 会員から ・斎藤由香様、本日はお越しいたいただきありがとうございます。卓話、楽しみにしております。
- 矢野 正治 会員から ・あるゴルフコンペで優勝しました!!久々でしたのでニコニコさせていただきます。
- 横山順治郎 会員から ・今月の4月6日から春の全国交通安全運動が始まります。交通ルールを守り安全運転を心がけましょう。

本年度目標額 600万 4月 16日現在 累計 5,492,272 円